

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R1-7号)

令和元年7月19日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和元年7月17日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は下記のとおりです。

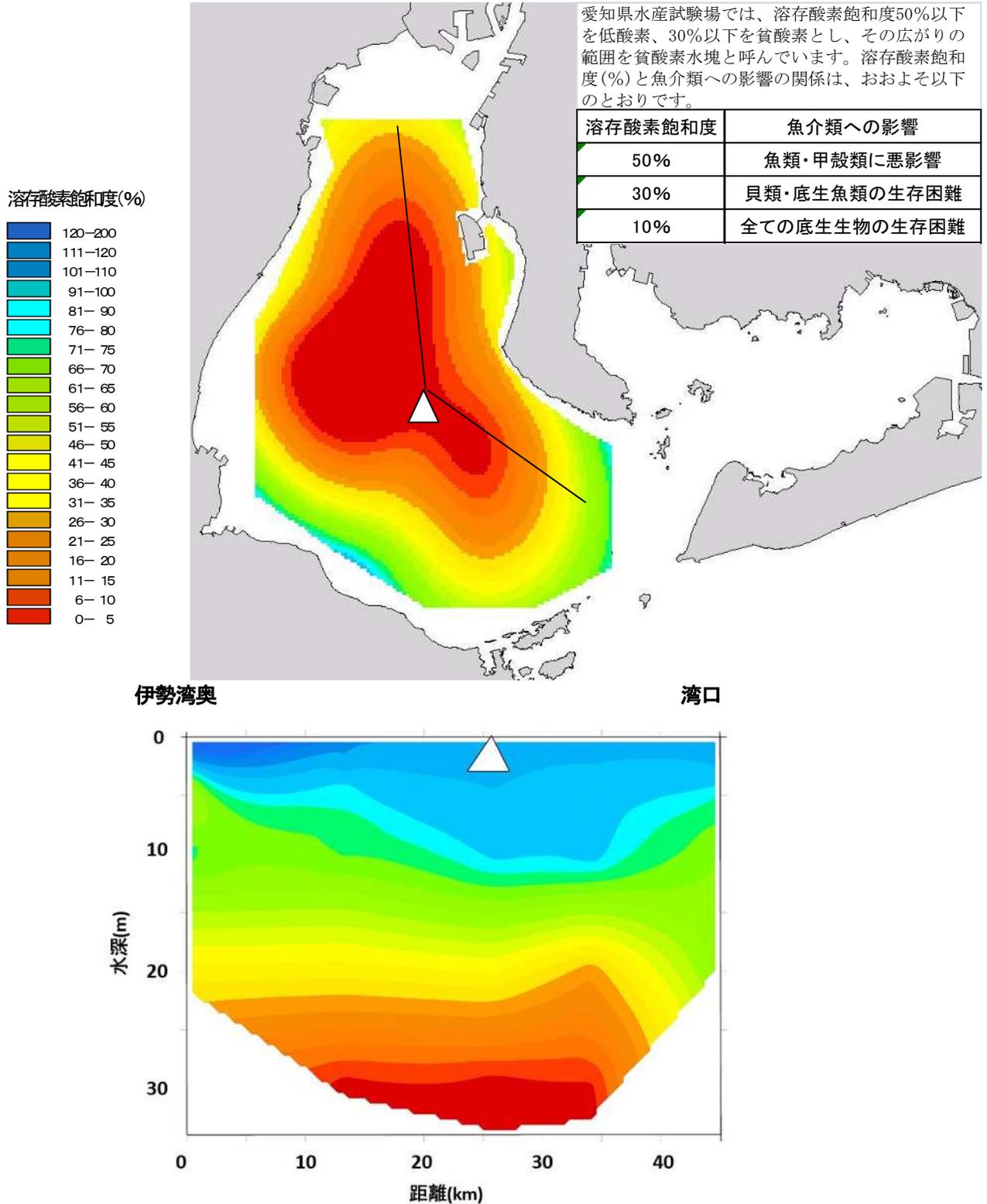


図1 伊勢湾(7月17日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)
(三重県「あさま」調査)

伊勢湾

7月17日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾央部で広範囲に貧酸素水塊が確認されました。表底層間の水温差と塩分差が大きいため海水の上下混合が起こりにくく、今後も貧酸素水塊の規模は維持するものと考えられます。

表 1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	23.0~26.6	11.2~30.7
底層	18.4~23.1	28.4~33.4

参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況 (図2)

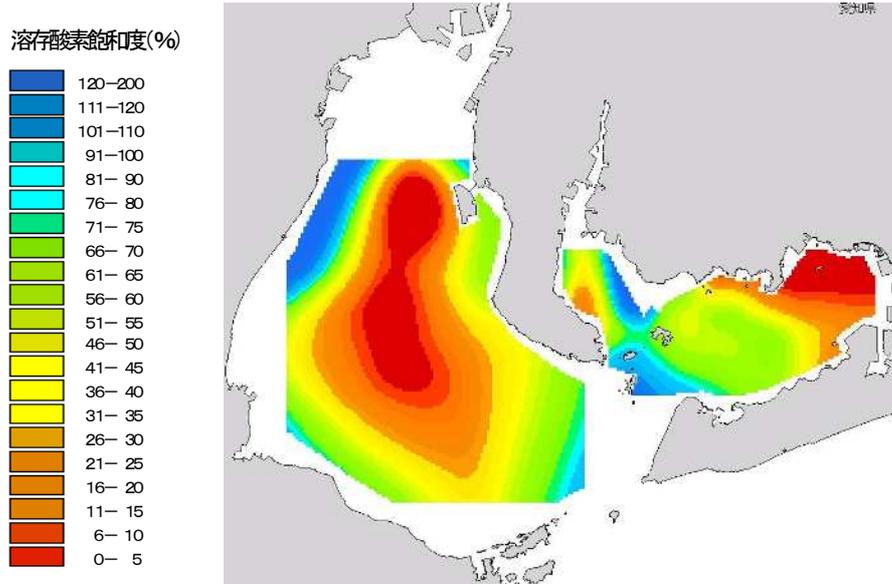


図2 令和元年7月1、2、4日 (伊勢湾)、7月9日 (三河湾)